

共に支え合う社会を目指して  
特定非営利活動法人 宮崎もやいの会

<設立>

精神障がい者の自立と社会参加を支援するとともに、障がいを持つ人々に対する地域社会の理解と協力を得ることを目的に平成18年4月に発足しました。団体名の「もやい」は船と船をつなぎ合わせるという意味の「舳い（もやい）」からきています。「舳い」の様に障がい者同士及び障がいを持つ方と持たない方とが手をつなぎ、お互いが補う共生社会を目指しています。

<活動>

イベント開催や研修、相談業務（ピアカウンセリング等）を当事者の方や専門職の方たちと一緒に活動をしています。

今年の8月10日から15日まで写真展「I love みやざき」を開催しました。この活動は会で重点を置いているイベントで、障がいを持った当事者の方100名ほどが身近にある風景等を撮影した写真を200点展示し、約200名が来場しました。写真展がきっかけとなり、精神障がい者を理解してほしい。そして創造性や優れた才能やセンスを発揮してほしい。このような想いを込めて行っているイベントです。「写真が地域の良さを伝える事になれば地域貢献にもなり、公の場に展示される事によって当事者の自信と誇りをもってもらうお手伝いが出来れば嬉しいです。」とおっしゃっていたことが心に残りました。



<これから>

多くの方に賛同を得る事は難しいですが、これからも共に支え合う社会を目指して広い連携を目指します。活動を通して多くの方にご理解をいただき精神障がい者の未来のためにご支援ご協力をお願い出来ればと考えています。お気軽にお問い合わせください。

